2024年３月期　第１四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年８月14日

上場会社名	株式会社 コメ兵ホールディングス	上場取引所　東 名
コード番号	2780　ＵＲＬ　https://komehyohds.com	
代表者	（役職名）代表取締役社長　（氏名）石原　卓児	
問合せ先責任者	（役職名）IR・広報部長　（氏名）吉田　浩之	ＴＥＬ　052-249-5366
四半期報告書提出予定日	2023年８月14日　配当支払開始予定日　―	

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無　：無

（百万円未満切捨て）

１．2024年３月期第１四半期の連結業績（2023年４月１日～2023年６月30日）

（１）連結経営成績（累計）　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年３月期第１四半期	25,096	33.8	1,724	133.2	1,762	131.9	1,183	127.9
2023年３月期第１四半期	18,753	32.4	739	45.3	760	47.4	519	54.0

（注）包括利益　2024年３月期第１四半期　1,254百万円（79.5%）　2023年３月期第１四半期　699百万円（71.6%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年３月期第１四半期	108.05	―
2023年３月期第１四半期	47.41	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年３月期第１四半期	51,464	25,127	48.2	2,263.39
2023年３月期	46,753	24,247	51.2	2,184.37

（参考）自己資本　2024年３月期第１四半期　24,798百万円　2023年３月期　23,932百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年３月期	―	25.00	―	35.00	60.00
2024年３月期	―				
2024年３月期（予想）		44.00	―	44.00	88.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

３．2024年３月期の連結業績予想（2023年４月１日～2024年３月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第２四半期（累計）	51,000	30.0	3,200	83.5	3,250	90.1	2,200	101.5	200.80
通期	106,000	23.1	7,200	39.3	7,230	33.7	4,820	30.0	439.93

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料P.8「２．四半期連結財務諸表及び主な注記（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：無
② ①以外の会計方針の変更　：無
③ 会計上の見積りの変更　：無
④ 修正再表示　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年３月期１Ｑ	11,257,000株	2023年３月期	11,257,000株
② 期末自己株式数	2024年３月期１Ｑ	300,628株	2023年３月期	300,628株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年３月期１Ｑ	10,956,372株	2023年３月期１Ｑ	10,956,372株

※　四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「１．当四半期決算に関する定性的情報（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算補足説明資料については、東京証券取引所への決算発表後、速やかに当社ウェブサイトへの掲載を予定しております。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 7
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8
（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用） …… 8
（四半期連結損益計算書関係） …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第１四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが５類に移行され、経済活動の正常化が進みました。その一方、国際情勢に端を発した円安による物価上昇傾向による個人消費への影響が懸念されるなど、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

リユース業界においては、持続可能な社会の実現に向けた動きとそれに伴うリユースへの意識の高まりを背景に、引き続き市場全体が拡大しております。

当社グループは、「つくる人に敬意をもち、つなぐ人に感謝し、手にする人に感動を提供することで、循環型社会の共感を創っていきます」をMISSION（存在意義）に掲げております。このMISSIONのもと、国内外で健全なリユース市場の形成に寄与するとともに、多くの方に“リユースは身近で便利なもの”と感じていただける取り組みを推進し、VISION（目指す姿）である「リレーユースを『思想』から『文化』にする」の実現を目指します。

こうした考えのもと、グループ全体でVISIONの達成に向け取り組んだ結果、当社グループの第１四半期連結累計期間の売上高は25,096百万円（前年同四半期比33.8％増）で増収となりました。ブランド・ファッション事業では、株式会社コメ兵及び株式会社Ｋ－ブランドオフは過去最高売上高を達成するなど売上が大きく伸長しました。また、タイヤ・ホイール事業においても、夏タイヤの販売が好調に推移したことなどにより増収となりました。

営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益については、売上高増加に伴う売上総利益の増加と、販売費及び一般管理費を計画より抑制した結果、営業利益は1,724百万円（前年同四半期比133.2％増）、経常利益は1,762百万円（前年同四半期比131.9％増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,183百万円（前年同四半期比127.9％増）と、いずれも大幅な増益となりました。

連結業績 （単位：百万円）	前第１四半期 （2023年3月期）	当第１四半期 （2024年3月期）	前年同期比 増減率	前年同期比 増減額
売上高	18,753	25,096	33.8％	6,342
営業利益	739	1,724	133.2％	985
経常利益	760	1,762	131.9％	1,002
親会社株主に帰属する四半期純利益	519	1,183	127.9％	664

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① ブランド・ファッション事業

ブランド・ファッション事業は、国内のグループ会社では、株式会社コメ兵で商品編集型の販売店舗であるand RELAY BY KOMEHYOの出店に加え、買取専門店を６店舗、株式会社K-ブランドオフで買取専門店（FC加盟店舗）を２店舗出店しております。また、海外のグループ会社では、販売店舗をBRAND OFF LIMITED（香港）で１店舗、名流國際名品股份有限公司（台湾）で１店舗を出店しました。さらに、KOMEHYO SINGAPORE PTE. LTD.（シンガポール）では１拠点で買取りを開始しております。

中古品仕入高については、株式会社コメ兵では「安心できる“いつもの”“近くの”場所での買取」をコンセプトに、商材確保のためのイベント買取や買取専門店の新規出店を積極的に行ったことに加え、プロモーション強化やキャンペーンにより既存店の強化を図りました。また、AIでの真贋・型番判定を全買取センターに導入し、お客様とのコミュニケーションを重視した、安心して利用できる買取サービスの促進に努めました。

販売については、株式会社コメ兵のコンタクトセンターによる利便性の向上、訪日外国人を含めた来店者数の増加に対応するための店舗在庫の充実、お客様との関係性を深める施策を積極的に実施しました。また、個人買取が好調に推移したことにより、小売り向け商品を充実させたうえで法人販売を強化するとともに、株式会社KOMEHYOオークションと株式会社K-ブランドオフそれぞれが運営する法人向けオークションを強化しました。

営業利益については、個人買取が好調に推移したことで小売売上高が順調に推移し、さらに法人販売を強化したことにより大幅に売上高が増加し、売上総利益が増加したことに加え、販売費及び一般管理費の抑制が奏功しました。

以上の結果、当第１四半期連結累計期間の当セグメント売上高は24,075百万円（前年同四半期比35.3％増）、営業利益は1,683百万円（前年同四半期比130.5％増）となりました。

② タイヤ・ホイール事業

タイヤ、ホイール及びカスタム用パーツの販売については、特にWEB販売中心にタイヤの販売が好調に推移しま

した。また、自社で企画販売したホイールの販売本数が海外輸出を中心に大幅に増加しました。
以上の結果、当第１四半期連結累計期間の当セグメント売上高は1,009百万円(前年同四半期比6.5％増）、営業利益は２百万円（前年同四半期比20.1％減）となりました。

③ 不動産賃貸事業
不動産賃貸事業では、店舗の賃貸管理の他、グループ会社の主要な店舗をグループ会社に賃貸しております。
当第１四半期連結累計期間の当セグメント売上高は71百万円（前年同四半期比0.1％増）、営業利益は21百万円（前年同四半期比0.0％増）となりました。

（２）財政状態に関する説明
資産、負債及び純資産の状況
当第１四半期連結会計期間末における資産合計は51,464百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,711百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金1,001百万円の減少を、売掛金473百万円、棚卸資産4,216百万円、流動資産その他（未収入金他）730百万円、無形固定資産その他（ソフトウエア他）186百万円、投資その他の資産121百万円の増加が上回ったことによるものであります。
当第１四半期連結会計期間末における負債合計は26,337百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,830百万円増加いたしました。これは主に、長期借入金2,600百万円の減少を、短期借入金4,032百万円、１年内返済予定の長期借入金2,475百万円の増加が上回ったことによるものであります。
当第１四半期連結会計期間末における純資産合計は25,127百万円となり、前連結会計年度末に比べ880百万円増加いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益1,183百万円及び為替換算調整勘定57百万円の増加が、剰余金の配当383百万円を上回ったことによるものであります。
この結果、自己資本比率は48.2％（前連結会計年度末は51.2％）となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明
2023年５月15日付「2023年３月期決算短信」にて公表いたしました2024年３月期の連結業績予想及び配当予想については、修正しております。
①連結業績予想の修正

連結業績予想 （単位：百万円）	2024年3月期 第2四半期累計	2024年3月期 通期
売上高	51,000	106,000
営業利益	3,200	7,200
経常利益	3,250	7,230
親会社株主に帰属する当期純利益	2,200	4,820

②配当予想の修正

	年間配当金(円)		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 （2023年5月15日）	38円00銭	38円00銭	76円00銭
今回修正予想	44円00銭	44円00銭	88円00銭
当期実績	―	―	―
前期実績 (2023年3月期)	25円00銭	35円00銭	60円00銭

２．四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2023年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （2023年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,382,235	9,380,493
売掛金	2,257,704	2,730,832
棚卸資産	18,705,467	22,921,785
その他	3,977,265	4,708,229
流動資産合計	35,322,672	39,741,340
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,779,608	3,730,897
土地	1,644,961	1,644,961
建設仮勘定	33,530	69,792
その他（純額）	786,416	764,034
有形固定資産合計	6,244,516	6,209,685
無形固定資産		
のれん	528,720	508,937
リース資産	273,934	313,058
その他	1,353,425	1,540,305
無形固定資産合計	2,156,080	2,362,301
投資その他の資産	3,030,208	3,151,466
固定資産合計	11,430,805	11,723,453
資産合計	46,753,478	51,464,793
負債の部		
流動負債		
買掛金	686,781	951,319
短期借入金	12,515,000	16,547,700
１年内償還予定の社債	72,000	72,000
１年内返済予定の長期借入金	366,724	2,841,725
リース債務	236,828	254,085
未払金	1,182,045	1,094,919
未払法人税等	984,694	580,165
契約負債	619,554	540,040
賞与引当金	955,310	919,918
商品保証引当金	9,024	8,847
ポイント引当金	101,636	104,453
その他	296,924	508,842
流動負債合計	18,026,525	24,424,018
固定負債		
社債	140,000	104,000
長期借入金	3,113,170	513,160
リース債務	54,929	72,733
役員退職慰労引当金	23,598	23,598
商品保証引当金	558	572
ポイント引当金	127,681	145,240
退職給付に係る負債	116,737	118,196
資産除去債務	763,616	780,545
契約負債	69,921	77,082
その他	69,629	77,984
固定負債合計	4,479,842	1,913,114
負債合計	22,506,367	26,337,132

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2023年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （2023年６月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,803,780	1,803,780
資本剰余金	1,909,872	1,909,872
利益剰余金	19,854,230	20,654,637
自己株式	△80,494	△80,494
株主資本合計	23,487,388	24,287,794
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	30,720	38,306
為替換算調整勘定	414,662	472,481
その他の包括利益累計額合計	445,383	510,788
非支配株主持分	314,338	329,078
純資産合計	24,247,110	25,127,661
負債純資産合計	46,753,478	51,464,793

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　2022年４月１日 至　2022年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　2023年４月１日 至　2023年６月30日）
売上高	18,753,959	25,096,827
売上原価	14,036,186	18,504,212
売上総利益	4,717,772	6,592,614
販売費及び一般管理費	3,978,194	4,867,992
営業利益	739,578	1,724,621
営業外収益		
受取利息	251	1,736
受取配当金	10,784	11,510
為替差益	34,806	31,300
受取手数料	1,824	1,571
受取保険金	1,122	2,672
受取補償金	29,711	－
その他	6,728	6,114
営業外収益合計	85,229	54,905
営業外費用		
支払利息	14,431	13,196
開店前店舗賃料	47,269	2,234
その他	2,950	1,568
営業外費用合計	64,651	16,998
経常利益	760,156	1,762,528
特別利益		
固定資産売却益	－	668
助成金収入	3,218	－
特別利益合計	3,218	668
特別損失		
固定資産除却損	1,071	151
賃貸借契約解約損	－	542
減損損失	－	7,791
臨時休業による損失	1,300	－
特別損失合計	2,372	8,484
税金等調整前四半期純利益	761,003	1,754,713
法人税等	229,848	565,230
四半期純利益	531,154	1,189,482
非支配株主に帰属する四半期純利益	11,752	5,603
親会社株主に帰属する四半期純利益	519,402	1,183,879

（四半期連結包括利益計算書）

（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　2022年４月１日 至　2022年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　2023年４月１日 至　2023年６月30日）
四半期純利益	531,154	1,189,482
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	436	7,585
為替換算調整勘定	167,699	57,818
その他の包括利益合計	168,135	65,404
四半期包括利益	699,289	1,254,886
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	707,705	1,240,147
非支配株主に係る四半期包括利益	△8,415	14,739

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

（税金費用の計算）

税金費用については、当第１四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる会社については、法定実効税率を使用する方法により計算した金額を計上しております。

（四半期連結損益計算書関係）

臨時休業による損失

前第１四半期連結累計期間（自　2022年４月１日　至　2022年６月30日）

新型コロナウイルス感染症拡大を受け、従業員に対し支給した休業補償手当等を、臨時休業による損失として特別損失に計上しております。

当第１四半期連結累計期間（自　2023年４月１日　至　2023年６月30日）

該当事項はありません。